

# 豊明市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会

## 書面会議 議事結果

開催日：2023年9月13日（水）から2023年9月22日（金）まで

### 参加者

あいち尾東農業協同組合 岡本委員、豊明市商工会 山田委員、名古屋鉄道株式会社 尾関委員、中部経済産業局 吉岡委員、愛知県政策企画局 石田委員、学校法人藤田学園 湯澤委員、学校法人桜花学園 根尾委員、連合愛知尾張東地域協議会 佐藤委員、株式会社中日新聞社 平木委員、市民公募 濱松委員

合計 10名

### 1. 議題

(1) 第2期豊明市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について

承認 10名、否認 0名

案のとおり承認された。

#### ● 意見等

(平木委員)

親との同居補助、カラット、ちゃっと、定住外国人、いずれの事業も順調に進み、目標値上方修正は喜ばしいことだと思います。引き続き、前身させ、住みやすく誰一人取り残さないまちづくりを進めて頂けるよう祈念致します。

記者の立場から申し添えますと、桶狭間関連商品や花マルシェプロジェクトなどもう少し積極的に広報、PR頂けると嬉しいです。

(経済建設部長)

桶狭間関連商品や花マルシェプロジェクトは近年 SNS での周知活動に努めています。フォロワー数は令和2年度763から令和4年度2,214と一定の拡大はしていますが、ご指摘のとおり広く情報が活発に発信されている、消費者に頻繁に届けているという状況までは至っていないという認識です。柔軟で多様な情報発信の在り方を研究し積極的に実行してまいります。

(石田委員)

「親との同居・近居購入費補助事業」や「定住外国人日本語教育推進プレクラス・プレスクール事業」など、目標値を上方修正しているものが複数見受けられますが、これ

らの事業で目標達成を前倒しできた要因等でわかるものがあれば、参考までに教えていただきたいと思います。

(経済建設部長)

「親との同居・近居購入費補助事業」について、当初は基準値設定が 251、目標値が 261 でありましたが改めて確認しましたところ基準値は 286 と判明し、基準年で目標値 261 を超えることから昨年度の委員会で基準値を 286 へ訂正をさせていただきました。これに伴い目標値についても更新したものです。

本事業は人口の流入促進を意図した事業で実績対象者の 4 割強は市外からの流入人口につながっています。対象全体として 3 か年推移しつつ各年にすると概ねこの規模感での実績となるものです。

(教育部長)

「定住外国人日本語教育推進プレクラス・プレスクール事業」は、新型コロナ感染終息後、入国外国人増加に伴い日本語初期指導が必要な児童生徒が計画より多くなっていることを受けて、市費で日本教育指導専門員を雇用するなど、その体制整備を進めてきたことによります。

(石田委員)

寺池地区に続き、間米南部地区の土地区画整理事業進捗率を KPI として追加されており、転入増に向けて魅力ある住環境を整備していくことも重要かと思いますが、両地区の住宅需要の見通しをどのように予測されているか、わかる範囲で構いませんので、教えていただければと思います。

(経済建設部長)

本市を含む尾張東部地区における近隣市町（日進市、長久手市、東郷町）の市街化区域内人口密度を見ると軒並み 70 人/ha を超えており、平成 12 年以降人口も増加傾向であることから住宅需要は非常に高いと捉えています。

また、平成 12 年の人口と令和 2 年の人口から算出した人口増加率を比較すると豊明市の 1.06 に対して近隣市町は 1.46～1.76 であり、これは区画整理を継続して行っているため、住宅需要に対して適切な供給ができているものだと評価しています。

寺池地区及び間米南部地区でそれぞれ保留地を購入するハウスメーカーへヒアリングを行ったところ、交通の利便性が高く三河地域に立地するトヨタ系の工場等にも比較的近いことや特に間米南部地区では名鉄名古屋本線前後駅に近く公共交通機関での移動も容易であることから、2 地区とも保留地が売り出されればすぐに完売すると予測されています。

(佐藤委員)

今回の改訂（KPI の追加など）は前向きでもあり、評価できる。

(2) 第2期豊明市まち・ひと・しごと創生総合戦略実績報告について

● 意見等

(石田委員)

「花マルシェ事業」や「チョイソコとよあけ事業」については、2021年度まで国の地方創生推進交付金をご活用いただき、その後も自立して事業を継続していただいております。

地方創生推進交付金は、昨年度、「デジタル田園都市国家構想交付金」の「地方創生推進タイプ」に名称が変わりましたが、制度の内容については、それほど大きな変更はございません。

もし、新たに交付申請を考えている事業がありましたら、県としても協力させていただきますので、いつでもお気軽に地方創生課までご相談いただければと思います。

(吉岡委員)

NHK大河ドラマ放送が、その舞台となる地域にもたらす経済効果は大きい。一方、その舞台となる地域では、放送年には観光入込客数が増加し、関連商品の売り上げも急増する傾向にあるが、翌年以降は、反動で減少するケースが少なくない。このため、大河ドラマの継続的な効果を狙うのではなく、「武将タオルセット」をはじめ、新たな関連商品の開発や、更なる観光集客要因を検討していく必要がある。

(経済建設部長)

歴史観光の資源としての桶狭間の戦い、戦国武将に関連する商品開発は引き続き積極的に取組んでまいります。本市の観光の課題は来訪の価値を最大限高めることであると認識しています。歴史観光の発信に努めながらいつ誰が来訪しても来訪の価値を得られるような観光集客の整備に努めてまいります。

(佐藤委員)

現状進捗が遅れている項目に対する施策はどうなっているのか不明。2025年度の達成に向けての新たな対策を聞かせて欲しい。

(行政経営部長)

総合計画に係る市民アンケート結果をもとにした項目を中心に数値が下がっており、コロナ禍や物価高騰等による生活の影響から、全体的に満足度が減少していると分析しております。

コロナ禍や物価高騰等の対策として、今年度の補正予算では、生活困窮世帯へ生活物品を配布する「まごころサポート便事業」、小学生から高校生までを対象とした「英語検定受験料補助事業」、全市民を対象とした市内店舗で利用できる1,000円分の割引券を配布する「小規模店舗利用促進事業」、80歳以上の市民を対象とした「タクシー初乗料金助成事業」などの市独自の事業を計上しております。

また、今後の補正予算や新年度の当初予算についても、本市独自の新規事業の計上を予定しているところです。

### (3) デジタル田園都市国家構想を踏まえた豊明市人口ビジョン・総合戦略について

#### ● 意見等

(石田委員)

本県では、昨年 12 月に国が策定した、「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を踏まえ、現行の「愛知県まち・ひと・しごと創生総合戦略」を抜本的に改訂し、新たな総合戦略を策定する予定としております。

また、人口問題は県全体に関わる重要な課題となっていることから、今回策定する総合戦略を本県の「人口問題対策プラン」として位置づけ、人口減少にできる限り歯止めをかけるとともに、人口減少下でも県内各地域が活力を維持し、すべての人が活躍でき、安心・快適に暮らせる社会の構築を目指すこととしております。

スケジュールとしましては、7月に総合戦略の骨子を、9月に素案を作成しております。9月から10月にかけてパブリックコメントを実施し、県民の皆様からの御意見などを踏まえ、10月を目途に新たな総合戦略を策定してまいりたいと考えております。

総合戦略の骨子の作成や素案の検討にあたっては、県内を6ブロックに分けて市町村連絡会議等を開催させていただいており、その際には、豊明市様からも貴重なご意見等を頂きましたことを改めて感謝申し上げます。

なお、昨年、国が総合戦略の策定するに当たり、国の人口ビジョンである長期ビジョンを改訂していないため、今回、本県も人口ビジョンは改訂しない予定としております。

本年4月に、国立社会保障・人口問題研究所が日本の将来推計人口を公表しましたが、都道府県別・市町村別の推計は今年度末までに公表されるものと考えております。今後、都道府県別の将来推計人口が公表され、国が長期ビジョンを改訂した後、必要に応じて、本県も人口ビジョンを改訂してまいりたいと考えております。

(佐藤委員)

2025年度中という総合戦略の策定は、国・県から時間的に少し遅れているように見える。前倒して策定していく必要はないのか。

(行政経営部長)

本市の次期総合計画の開始年度が2026年度となっているため、新たな総合戦略についても、総合計画の開始に合わせて2025年度中に策定し、2026年度開始の予定としております。2025年度までの間については、今の総合戦略を国や県の動向に合わせて必要な改正を行ってまいります。

以上

# 2023(令和5)年度第1回 豊明市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会 次第

日時 2023年8月16日(水)  
午後2時00分～午後4時00分  
会場 豊明市役所 新館1階 会議室6

## 1. 開会

## 2. 議題

- (1) 第2期豊明市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について
- (2) 第2期豊明市まち・ひと・しごと創生総合戦略実績報告について  
2022(令和4)年度の評価結果  
総合戦略関連の主な事業  
企業版ふるさと納税の実績及び重点事業について
- (3) デジタル田園都市国家構想を踏まえた豊明市人口ビジョン・総合戦略について

## 3. その他

### ■ 配布資料

- 資料1…豊明市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会の公開等に関する取扱要領
- 資料2-1…第2期豊明市まち・ひと・しごと創生総合戦略 2023改訂(案)について
- 資料2-2…第2期豊明市まち・ひと・しごと創生総合戦略 2023改訂版(案)抜粋
- 資料3-1…第2期豊明市まち・ひと・しごと創生総合戦略 2022(令和4)年度の評価結果
- 資料3-2…第2期総合戦略主な創生事業 2022(令和4)年度実績
- 資料4…企業版ふるさと納税実績及び重点事業について
- 資料5…デジタル田園都市国家構想を踏まえた豊明市人口ビジョン・総合戦略について
- 参 考…豊明市市街地整備関連事業箇所図

豊明市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会 委員一覧

令和5年4月1日現在

氏名		所属(役職等)	要件	備考
1	岡本 一彦	あいち尾東農業協同組合 豊明基幹支店長	関係機関及び団 体の代表	
2	山田 正美	豊明市商工会 副会長	関係機関及び団 体の代表	
3	尾関 謙治	名古屋鉄道株式会社 地域活性化推進本部 まちづくり推進部長	関係機関及び団 体の代表	
4	吉岡 和彦	中部経済産業局 総務企画部 企画調査課長	関係機関及び団 体の代表	
5	石田 浩久	愛知県政策企画局 企画調整部地方創生課長	関係機関及び団 体の代表	
6	湯澤 由紀夫	学校法人藤田学園 藤田医科大学 学長	学識経験を有する もの	
7	根尾 文彦	学校法人桜花学園 学芸学部 教授	学識経験を有する もの	委員長
8	佐藤 元紀	連合愛知尾張東地域協議会 副代表	関係機関及び団 体の代表	
9	平木 友見子	中日新聞 日進通信部 記者	関係機関及び団 体の代表	
10	濱松 美保	市民公募	公募により選出さ れた市民	

任期: 令和3年7月1日から令和6年6月30日まで

## <第 2 期豊明市総合戦略 2023 改訂版(案)について>

### 1. 基本目標に紐づく KPI の追加

#### ■基本目標2 ひとが集うまち創生プロジェクト 施策 1(P11)

間米南部地区区画整理事業の本格的な事業着手に伴い、事業進捗率を KPI として追加し、進捗管理を行う。

事務事業名	KPI(重要業績評価指標)	単位	基準値(2019)	目標値(2025)
住居系市街地の整備促進事業	寺池土地区画整理事業進捗率(事業費ベース)	%	1	100
	間米南部土地区画整理事業進捗率(事業費ベース)	%	0	59

### 2. KPI 目標値の変更(達成による上方修正)

#### ■基本目標2 ひとが集うまち創生プロジェクト 施策 1(P11)

事務事業名	KPI(重要業績評価指標)	単位	基準値(2019)	目標値(2025)
親との同居・近居購入費補助事業	補助件数	件/年	286	261⇒ <b>300</b>

#### ■基本目標 3 子どもの学びと育ち創生プロジェクト 施策 2(P13)

事務事業名	KPI(重要業績評価指標)	単位	基準値(2019)	目標値(2025)
共生交流プラザ管理運営事業	延べ利用者数	人/年	-⇒ <b>273,854</b> (2022)	65,000⇒ <b>250,000</b>
定住外国人日本語教育推進 プレクラス・プレスクール事業	プレクラス等年間受け入れ人数	人/年	41	40⇒ <b>60</b>

#### ■基本目標4 暮らしの満足創生プロジェクト 施策1(P15)

事務事業名	事業概要	単位	基準値(2019)	目標値(2025)
おたがいさまセンター 「ちょっと」事業	サポーター登録者数	人	266	350⇒ <b>450</b>

### 3. KPI 目標値の変更(事業内容の変更)

#### ■基本目標4 暮らしの満足創生プロジェクト 施策1(P15)

事務事業名	事業概要	単位	基準値(2019)	目標値(2025)
ボランティアマッチング事業	おたがいさまセンター「ちょっと」による、ボランティアをしたい人と受け入れたい人がそれぞれ登録し、マッチングを行う。	件(累計)	-⇒ <b>4,786</b>	100⇒ <b>26,000</b>

※ボランティアマッチングの件数を、おたがいさまセンター「ちょっと」でのマッチング件数に変更(共生交流プラザ「カラット」にて実施)

総合戦略については事業概要の記載がないため、基準値及び目標値のみの変更。

#### 4. 計画内に記載はないが、KPIを設定し、進捗管理している創生事業の変更(事業内容の変更)

「再生可能エネルギー推進事業」として実施していたエネファーム補助金の終了に伴い、新たな創生事業として自動車給充電システム(V2H)設置費用の補助を位置づけ、補助件数の進捗管理を行う。

事務事業名	KPI(重要業績評価指標)	単位	基準値	目標値(2025)
再生可能エネルギー推進事業	エネファーム(燃料電池)システム導入補助件数⇒V2H導入補助件数	件/累計	4 (2022実績)	60

第2期 豊明市  
まち・ひと・しごと創生総合戦略  
(2023改訂版(案)抜粋)



2020年度～2025年度  
(令和2年度～令和7年度)

# ○基本目標 2

## ひとが集うまち創生プロジェクト

誰もが訪れたい、住みたいと思うような、ひとが集う魅力あふれるまちをつくる



### 1. 基本目標の概要

名古屋市に隣接する立地特性を活かした若年世代や子育て世帯の移住・定住を促進するため、三世帯同居・近居、空き家の活用などを推進します。

また、「花の街とよあけ」としての魅力を高めるとともに、古戦場を活かしたまちづくりを進めるなど、豊明市の特徴的な地域資源のさらなる磨き上げを図り、市内外の人・民間企業と豊明市との関わる機会を増やし、シビックプライドの醸成及び関係人口の拡大・創出を目指します。

### 2. 数値目標

指標	基準値 (2019)	目標値 (2025)
転出者数 (年間) ※	3,485 人	2,793 人
転入者数 (年間) ※	3,715 人	3,959 人
桶狭間古戦場関連の観光客数 (年間)	51,303 人	63,500 人
ふるさと納税の寄附金額※	24,340 千円	43,000 千円
市内のイベント、お店、施設がメディアで紹介された件数※	302 件	350 件

(※：第5次豊明市総合計画のまちづくり指標を用いています。)

### 3. 基本的な方向

施策1：若い人の豊明市への愛着を深め、新しい感性を活かしたまちづくりを推進する

施策2：とよあけの歴史・伝統・文化に誇りを持ち、継承・創造できる環境をつくる

施策3：とよあけの魅力を高め、訪れる人を増やす

### 4. 主な創生事業

施策1：若い人の豊明市への愛着を深め、新しい感性を活かしたまちづくりを推進する

① 住み続けられる住宅・環境を確保する

事務事業名	KPI（重要業績評価指標）	単位	基準値 (2019)	目標値 (2025)
親との同居・近居購入費補助事業	補助件数	件／年	286	<del>261</del> 300
住居系市街地の整備促進事業	寺池土地区画整理事業進捗率（事業費ベース）	%	1	100
	<u>間米南部土地区画整理事業進捗率（事業費ベース）</u>	<u>%</u>	<u>0</u>	<u>59</u>

施策2：とよあけの歴史・伝統・文化に誇りを持ち、継承・創造できる環境をつくる

① 地域資源を活かしたまちづくりを推進する

事務事業名	KPI（重要業績評価指標）	単位	基準値 (2019)	目標値 (2025)
古戦場まつり開催事業（観光協会事業）	来場者数	人／年	35,480	40,000
史跡を活用した誘客事業	観光ガイドの利用客数	人／年	12,838	20,000
桶狭間関連商品の開発事業	桶狭間関連新商品開発数	商品(累計)	0	10

施策3：とよあけの魅力を高め、訪れる人を増やす

① 人や企業とのつながりの創出、拡大を推進する

事務事業名	KPI（重要業績評価指標）	単位	基準値 (2019)	目標値 (2025)
花で起こす！豊明ローカルイノベーションプロジェクト推進事業	とよあけ花マルシェ商品の販売金額	千円／年	5,334	9,000

② とよあけの魅力を域内外へ発信する

事務事業名	KPI（重要業績評価指標）	単位	基準値 (2019)	目標値 (2025)
情報発信事業（観光事業）	観光 Web サイト年間閲覧件数	件／年	61,998	80,000
ホームページ管理事業	年間アクセス件数	万件／年	30	36

# ○基本目標 3

## 子どもの学びと育ち創生プロジェクト

教育環境を整え、子どもを安心して産み育てられるまちをつくる



### 1. 基本目標の概要

妊娠から出産、就学前までの子育て期の切れ目のない支援を行い、さらに、女性が活躍できる場を増やすなど地域一体となり、仕事と子育てを両立し子育てを見守り支えるまちづくりを推進します。

また、交流・まなび・あそび・子育て支援拠点となる共生交流プラザの整備や管理運営、学校運営協議会の設置などにより、地域と子どもとの関係をより密接なものにし、地域ぐるみで子どもを育て、見守る環境づくりを行います。

併せて、教育の面でも地域の特性を生かして教育の機会の充実を図り、親が安心して働ける環境を整備します。

### 2. 数値目標

指標	基準値 (2019)	目標値 (2025)
0～14 歳の子どもの数※	8,732 人	10,445 人
豊明市の出生率(人口 1,000 人に対する出生数)※	8.0 人	10.1 人
合計特殊出生率	1.31 人	1.60 人
子育てが楽しいと思っている市民の割合※	83.4%	92.3%
職場で働きやすいと思っている女性の割合※	50.0%	56.7%
待機児童数 (10 月 1 日時点)	15 人	0 人

(※：第 5 次豊明市総合計画のまちづくり指標を用いています。)

### 3. 基本的な方向

施策 1：子どもを安心して産み育てられるまちをつくる

施策 2：子どもが地域とつながり、大人になったときにも地域で活動できるまちをつくる

施策 3：女性が職場や地域で活躍し続けられる環境をつくる

#### 4. 主な創生事業

##### 施策1：子どもを安心して産み育てられるまちをつくる

###### ① 仕事と子育ての両立ができる環境をつくる

事務事業名	KPI（重要業績評価指標）	単位	基準値 (2019)	目標値 (2025)
ネウボラ事業	支援プラン作成件数	件／年	60	60
休日保育、延長保育事業	18:30 までの土曜日延長 保育実施割合	%	100	100
放課後子ども教室事業	実施校数	校	7 (2021)	8

##### 施策2：子どもが地域とつながり、大人になったときにも地域で活動できるまちをつくる

###### ① 地域ぐるみで子どもを育て見守る環境をつくる

事務事業名	KPI（重要業績評価指標）	単位	基準値 (2019)	目標値 (2025)
共生交流プラザ管理運営 事業	延べ利用者数	人／年	<u>=273,854</u> <u>(2022)</u>	<u>65,000</u> <u>250,000</u>
学校運営協議会推進事業	学校運営協議会の設置数	箇所(累計)	1	11

###### ② 地域の特色を活かした教育を充実させる

事務事業名	KPI（重要業績評価指標）	単位	基準値 (2019)	目標値 (2025)
どよう塾事業	どよう塾参加者人数	人／年	81	88
定住外国人日本語教育推進 プレクラス・プレスクール事業	プレクラス等年間受け入 れ人数	人／年	41	<u>4060</u>
日本語指導推進事業 (2022 追加)	日本語指導が必要な児童 生徒数のうち専門員が対 応した児童生徒数の割合	%	60 (2021)	80

##### 施策3：女性が職場や地域で活躍し続けられる環境をつくる

###### ① 職場で女性の活躍の場を増やす

事務事業名	KPI（重要業績評価指標）	単位	基準値 (2019)	目標値 (2025)
男女共同参画講座	受講者数	人／年	831	860

# ○基本目標 4

## 暮らしの満足創生プロジェクト

都市機能が充実し、安全・安心で暮らしの満足度の高いまちをつくる



### 1. 基本目標の概要

豊明市と関わりを持つ人すべてが、様々な分野でお互いにつながりあう機会を創出し、多様な主体者が連携して行動できるようまちづくりを目指します。

併せて、立地適正化計画に基づき、日常生活に求められる機能がコンパクトに集約したまちづくりを推進するとともに、医療・介護・福祉環境や公共交通網が整備された、安全で安心して暮らし続けることができる環境を整備します。

### 2. 数値目標

指標	基準値 (2019)	目標値 (2025)
医療や福祉施設、制度の利用者の満足度※	63.9%	67.7%
市内の移動がしやすくなったと思う市民の割合※	62.1%	73.0%
自分達の考えが地域の活動に取り入れられていると思う若者の割合※	16.1%	34.0%

(※：第5次豊明市総合計画のまちづくり指標を用いています。)

### 3. 基本的な方向

施策1：市民が安心できる医療や福祉の戦略を多様な主体者が連携して実行されるよう整備する

施策2：自然を確保しながら生活に不自由のない街をつくる

### 4. 主な創生事業

施策1：市民が安心できる医療や福祉の戦略を多様な主体者が連携して実行されるよう整備する

① 多様な主体者が連携して、行動できる環境をつくる

事務事業名	KPI（重要業績評価指標）	単位	基準値 (2019)	目標値 (2025)
いきいき笑顔ネットワーク事業	ICT で情報共有できている患者（高齢者）数	人(累計)	727	800
おたがいさまセンター「ちゃっと」事業	サポーター登録者数	人	266	<del>350</del> 450
ボランティアマッチング事業	マッチング件数	件(累計)	<del>-4,786</del>	<del>100</del> 26,000
LGBT理解促進研修事業	受講者数	人(累計)	1,040	5,700

## 施策 2：自然を確保しながら生活に不自由のない街をつくる

### ① 都市機能が充実した拠点を形成する

事務事業名	KPI（重要業績評価指標）	単位	基準値 (2019)	目標値 (2025)
医療・福祉・高齢者等の生活支援拠点整備事業（けやきいきいきプロジェクト事業）	高齢者等の相談件数	人／年	1,144	1,400
南部公民館機能充実事業	南部公民館の利用者数	人／年	31,007	36,000

### ② 安全・安心で、利便性、持続可能性の高い街をつくる

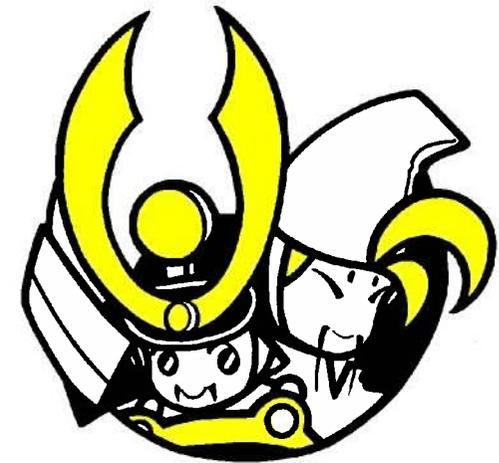
事務事業名	KPI（重要業績評価指標）	単位	基準値 (2019)	目標値 (2025)
高齢者を中心とした交通不便地域における健康増進・地域経済好循環に向けたオンデマンドライドシェア「チョイソコとよあけ」事業	1 便当たり乗車人数 (年平均)	人／便	1.6	2.1
コンビニ AED 設置	24 時間営業のコンビニの AED 設置率	%	100	100

2023/8/16

資料 3-1

第2期 豊明市  
まち・ひと・しごと創生総合戦略  
2022(令和4)年度の評価結果

2023(令和5)年度8月





## KPI の評価方法について

○国の評価方法に準じて下記のとおり評価

基準値と目標値を比較して事業の進捗具合を評価

判定	進捗状況
①	<b>目標達成に向けて進捗している</b>
A	数値目標を定めており、現時点で目標を達成している
B	数値目標を定めており、現時点で目標を達成していない
C	数値目標を定めていない
②	<b>現時点では、目標達成に向けた政策効果が必ずしも十分に発現していない</b>
③	<b>現時点において、統計上実績値の把握が不可能なもの</b>

※①Cについては、事業の休止や基礎調査等実際の進捗を数値化することが困難であるものなど

※③については、外的要因等により実施が困難なもの、計画策定時にK P I 設定を行ったが未実施の事業など

## 基本目標及びK P I の現状について

- 全 KPI の進捗状況

進捗	指標+K P I	全基本目標の指標	全施策の KPI
①	37 項目(52.11%_前年度±0)	6 項目(33.33%_前年度▲2)	31 項目(58.49%_前年度+2)
A	19 項目	0 項目	19 項目
B	18 項目	6 項目	12 項目
C	0 項目	0 項目	0 項目
②	34 項目(47.89%_前年度+5)	12 項目(66.67%_前年度+2)	22 項目(41.51%_前年度+3)
③	4 項目 (前年度▲7)	0 項目(前年度±0)	4 項目(前年度▲7)
合計	75 項目	18 項目	57 項目

第2期豊明市総合戦略における数値目標及び重要業績評価指標(KPI)2022(令和4)年度実績及び評価結果

基本目標 1. しごとと活力創生プロジェクト

～生産性が高く、働きがいを感じる企業が多いまちをつくる～

進捗	指標+KPI	基本目標の指標	各施策のKPI
①	7項目(53.85%_前年度±1)	2項目(50.00%_前年度±0)	5項目(55.56%_前年度±1)
A	3項目	0項目	3項目
B	4項目	2項目	2項目
C	0項目	0項目	0項目
②	6項目(46.15%_前年度±0)	2項目(50.0%_前年度±0)	4項目(44.44%_前年度±0)
③	0項目(前年度▲2)	0項目(前年度±0)	0項目(前年度▲2)
合計	13項目	4項目	9項目

第2期豊明市総合戦略における数値目標及び重要業績評価指標(KPI)2022(令和4)年度実績及び評価結果

基本目標 2. ひとが集うまち創生プロジェクト

～誰もが訪れたい、住みたいと思うような、ひとが集う魅力あふれるまちをつくる～

進捗	指標+KPI	基本目標の指標	各施策のKPI
①	6項目 (50.00%_前年度±0)	2項目 (40.00%_前年度±0)	4項目 (57.14%_前年度±0)
①A	3項目	0項目	3項目
①B	3項目	2項目	1項目
①C	0項目	0項目	0項目
②	6項目 (50.00%_前年度+1)	3項目 (60.00%_前年度±0)	3項目 (42.86%_前年度+1)
③	2項目(前年度+1)	0項目(前年度±0)	2項目 (前年度+1)
合計	14項目	5項目	9項目

第2期豊明市総合戦略における数値目標及び重要業績評価指標(KPI)2022(令和4)年度実績及び評価結果

基本目標 3. 子どもの学びと育ち創生プロジェクト

～教育環境を整え、子どもを安心して産み育てられるまちをつくる～

進捗	指標+KPI	基本目標の指標	各施策のKPI
①	9項目 (61.50%_前年度+1)	2項目 (33.33%_前年度▲1)	7項目 (77.78%_前年度+2)
① A	4項目	0項目 (0.0%)	4項目
① B	5項目	2項目 (50.0%)	3項目
① C	0項目	0項目 (0.0%)	0項目 (0.0%)
②	6項目 (38.50%_前年度+1)	4項目 (66.67%_前年度+1)	2項目 (22.22%_前年度±0)
③	0項目	0項目	0項目
合計	15項目	6項目	9項目

第2期豊明市総合戦略における数値目標及び重要業績評価指標(KPI)2022(令和4)年度実績及び評価結果

基本目標 4. 暮らしの満足創生プロジェクト

～都市機能が充実し、安全・安心で暮らしの満足度の高いまちをつくる～

進捗	指標+K P I	基本目標の指標	施策の KPI
①	5 項目 (45.45%_前年度▲3)	0 項目 (0.00%_前年度▲1)	5 項目 (62.50%_前年度▲2)
① A	3 項目	0 項目 (0.0%)	3 項目 (37.5%)
① B	5 項目	1 項目 (33.3%)	2 項目 (50.0%)
① C	0 項目	0 項目 (0.0%)	0 項目 (0.0%)
②	6 項目 (54.55%_前年度+3)	3 項目(100.00%_前年度+1)	3 項目 (37.50%_前年度+2)
③	0 項目	0 項目	0 項目
合計	11 項目	3 項目	8 項目

第2期豊明市総合戦略における数値目標及び重要業績評価指標(KPI)2022(令和4)年度実績及び評価結果

計画に記載はないが、進捗を把握している事業

進捗	各施策の KPI
①	10 項目 (50.00%_前年度+2)
① A	6 項目
① B	4 項目
① C	0 項目
②	10 項目 (50.00%_前年度+1)
③	2 項目(前年度_▲3)
<b>合計</b>	22 項目

## <1. 基本目標ごとの指標の評価結果>

### 基本目標1

【 しごと活力創生プロジェクト 】 生産性が高く、働きがいを感じる企業が多いまちをつくる

No.	指標	基準値 (2019)	実績値 (2020)	実績値 (2021)	実績値 (2022)	目標値 (2025)	進捗
1	法人市民税額	589,317千円	420,038千円	471,108千円	451,512千円	589,317千円	㊟
2	起業・創業件数(50代以下)	38件	46件	37件	41件	124件	①B
3	市内就業者のうち市内在住者数	1,098人	1,400人	1,742人	1,748件	2,014人	①B
4	市民のうち市内で働きたいと思う若者の割合	46.5%	52.6%	54.4%	44.8%	62.8%	㊟

### 基本目標2

【 ひとが集うまち創生プロジェクト 】 誰もが訪れたい、住みたいと思うような、ひとが集う魅力あふれるまちをつくる

No.	指標	基準値 (2019)	実績値 (2020)	実績値 (2021)	実績値 (2022)	目標値 (2025)	進捗
5	転出者数(年間)	3,485人	3,296人	3,351人	3,419人	2,793人	①B
6	転入者数(年間)	3,715人	3,145人	2,929人	3,517人	3,959人	㊟
7	桶狭間古戦場関連の観光客数(年間)	51,303人	2,677人	2,239人	4,025人	63,500人	㊟
8	ふるさと納税の寄附金額	24,340千円	24,559千円	19,668千円	21,133千円	43,000千円	㊟
9	市内のイベント、お店、施設がメディアで紹介された件数	302件	381件	355件	309件	350件	①B

### 基本目標3

【 子どもの学びと育ち創生プロジェクト 】 教育環境を整え、子どもを安心して産み育てられるまちをつくる

No.	指標	基準値 (2019)	実績値 (2020)	実績値 (2021)	実績値 (2022)	目標値 (2025)	進捗
10	0～14歳の子どもの数	8,732人	8,659人	8,548人	8,469人	10,445人	㊟
11	豊明市の出生率 (人口1,000人に対する出生数)	8.0人	7.1人	7.7人	7.7人	10.1人	㊟
12	合計特殊出生率	1.31人	1.41人	1.42人	1.32人	1.60人	①B
13	子育てが楽しいと思っている市民の割合	83.4%	76.3%	90.2%	82.3%	92.3%	㊟
14	職場で働きやすいと思っている女性の割合	50.0%	46.2%	40.2%	42.2%	56.7%	㊟
15	待機児童数(10月1日時点)	15人	9人	8人	5人	0人	①B

### 基本目標4

【 暮らしの満足創生プロジェクト 】 都市機能が充実し、安全・安心で暮らしの満足度の高いまちをつくる

No.	指標	基準値 (2019)	実績値 (2020)	実績値 (2021)	実績値 (2022)	目標値 (2025)	進捗
16	医療や福祉施設、制度の利用者の満足度	63.9%	64.7%	62.5%	55.9%	67.7%	㊟
17	市内の移動がしやすくなったと思う市民の割合	62.1%	65.1%	64.7%	62.0%	73.0%	㊟
18	自分達の考えが地域の活動に取り入れられていると思う若者の割合	16.1%	15.0%	15.0%	13.7%	34.0%	㊟

## <2.施策ごとのKPI実績>

### 基本目標1 【しごと活力創生プロジェクト】生産性が高く、働きがいを感じる企業が多いまちをつくる

#### 施策1. 地域の経済活動が盛んなまちをつくる

##### ①魅力ある職場づくりを促進する

番号	創生事業名	事業概要	KPI	単位	基準値 (2019)	実績値 (2020)	実績値 (2021)	実績値 (2022)	目標値 (2025)	進捗
1	起業・創業者支援事業	創業支援計画に基づき、創業支援セミナーを実施する。	創業支援対象者数	人/年	41	73	57	80	55	①A
2	新規就農者の受入れ事業	新規就農者に対して国の給付金の給付や、農地バンクの要件緩和により新規就農者を支援する。	新規就農者数	人/年	2	2	3	3	2	①A

##### ②産業の活性化を図る

番号	創生事業名	事業概要	KPI	単位	基準値 (2019)	実績値 (2020)	実績値 (2021)	実績値 (2022)	目標値 (2025)	進捗
3	軽トラ市の開催事業	井ノ花公園及び桜ヶ丘公園での軽トラ市を開催し、地元商業新しい掘り起しを支援する。	軽トラ市開催数	回/年	11	6	8	11	13	②
4	空き店舗を活用した活性化事業	空き店舗を活用した事業に対する賃料補助を実施する。	空き店舗活用補助件数	件/年	0	0	0	0	2	②

#### 施策2. 若い人たちの地元での就労を促進する

##### ①若い人たちが働ける場をつくる

番号	創生事業名	事業概要	KPI	単位	基準値 (2019)	実績値 (2020)	実績値 (2021)	実績値 (2022)	目標値 (2025)	進捗
5	企業立地支援事業	市内外の企業(製造業等)による新たな工場等の立地を促進させるべく、以下の体制を整備するとともに、当該事務の実施について市内企業のほか、市外及び県外企業に向けてPRを行う。	新規立地企業数	企業 (累計)	32	33	37	37	40	①B
6	工業団地整備検討事業	雇用の場を創出するため、第5次豊明市総合計画及び第3次豊明市都市計画マスタープランの土地利用構想において、工業団地の整備を検討する。	柿ノ木工業団地整備事業進捗率(事業内容ベース)	%	0	15	35	52	100	①B
7	プロフェッショナル人材等の就職支援事業	若年者向けの就職支援事業を実施する。	若年者就職相談件数	件/年	87	14	10	5	170	②

##### ②若い人たちと企業をつなぎ、人材の確保・育成を図る

番号	創生事業名	事業概要	KPI	単位	基準値 (2019)	実績値 (2020)	実績値 (2021)	実績値 (2022)	目標値 (2025)	進捗
8	社宅整備等支援事業	従業員用の住宅の新築、新規賃貸契約物件の家賃、管理費の一部補助する。	補助件数	件/年	4	0	1	1	10	②
9	ユニバーサル就労推進事業	市内の働きたい全ての人に対して日常生活、社会、就労における自立のための支援を行う。	推進事業利用者の就労人数	人/年	-	-	-	8	5	①A

## <2.施策ごとのKPI実績>

### 基本目標2 【ひとが集うまち創生プロジェクト】誰もが訪れたい、住みたいと思うような、ひとが集う魅力あふれるまちをつくる

施策1.若い人の豊明市への愛着を深め、新しい感性を活かしたまちづくりを推進する

#### ①住み続けられる住宅・環境を確保する

番号	創生事業名	事業概要	KPI	単位	基準値 (2019)	実績値 (2020)	実績値 (2021)	実績値 (2022)	目標値 (2025)	進捗
10	親との同居・近居購入費補助事業	新築・購入の次年度以降の3年間における減額措置後の固定資産税相当額について、補助を実施する。	補助件数	件/年	286	292	270	273	300	②
11	住居系市街地の整備促進事業	寺池地区の住宅地開発。	寺池土地区画整理事業進捗率(事業費ベース)	%	1	7	17	43	100	①B
12	住居系市街地の整備促進事業	間米南部地区の住宅地開発。	間米南部土地区画整理事業進捗率(事業費ベース)	%	-	-	-	0	59	③

施策2.とよあけの歴史・伝統・文化に誇りをもち、継承・創造できる環境をつくる

#### ①地域資源を活かしたまちづくりを推進する

番号	創生事業名	事業概要	KPI	単位	基準値 (2019)	実績値 (2020)	実績値 (2021)	実績値 (2022)	目標値 (2025)	進捗
13	古戦場まつり開催事業(観光協会事業)	歴史的観光資産である「桶狭間の戦い」を起点にした古戦場祭りを開催する。毎年6月第1土・日曜日に桶狭間古戦場伝説地及び高徳院等にて実施する。	来場者数	人/年	35,480	-	-	-	40,000	③
14	史跡を活用した誘客事業	市内の史跡を活用してガイドボランティアの協力で桶狭間古戦場のガイドを実施する。	観光ガイドの利用客数	人/年	12,838	2,677	2,239	4,025	20,000	②
15	桶狭間関連商品の開発事業	「桶狭間の戦い」にちなんだお土産商品の開発を進めるとともに、豊明市が「桶狭間の戦い」の地としてPRする。	桶狭間関連新商品開発数	商品(累計)	0	3	11	15	10	①A

施策3.とよあけの魅力を高め、訪れる人を増やす

#### ①人や企業とのつながりを創出、拡大を推進する

番号	創生事業名	事業概要	KPI	単位	基準値 (2019)	実績値 (2020)	実績値 (2021)	実績値 (2022)	目標値 (2025)	進捗
16	花で起こす！豊明ローカルイノベーションプロジェクト推進事業(花マルシェ事業)	花のイメージ定着及び関連商品開発を行い、地域資源である「花」をキーワードにした商品の企画開発販売を行い、新産業の創出を目指す。	とよあけ花マルシェ商品の販売金額	千円/年	5,334	7,556	7,753	10,371	9,000	①A

#### ②とよあけの魅力を域内外へ発信する

番号	創生事業名	事業概要	KPI	単位	基準値 (2019)	実績値 (2020)	実績値 (2021)	実績値 (2022)	目標値 (2025)	進捗
17	情報発信事業(観光事業)	観光Webサイトを活用し、市のPRを行う。	観光Webサイト年間閲覧件数	件/年	61,998	73,671	51,114	58,061	80,000	②
18	ホームページ管理事業	市からの情報発信手段であるホームページを、誰もが支障なく利用でき、必要な情報が受け取れるよう管理する。	年間アクセス数	万件/年	30	56	58	37	36	①A

## <2.施策ごとのKPI実績>

### 基本目標3 【子どもの学びと育ち創生プロジェクト】教育環境を整え、子どもを安心して産み育てられるまちをつくる

#### 施策1. 子どもを安心して産み育てられるまちをつくる

##### ①仕事と子育ての両立ができる環境をつくる

番号	創生事業名	事業概要	KPI	単位	基準値 (2019)	実績値 (2020)	実績値 (2021)	実績値 (2022)	目標値 (2025)	進捗
19	ネウボラ事業	コーディネータを配置し、地区担当保健師と共に妊娠期から切れ目ない支援ができるようにする。また、要支援者については支援プランを作成する。	支援プラン作成件数	件/年	60	45	49	47	60	②
20	休日保育、延長保育事業	土曜日延長保育(18時半まで)を、引き続き100%を堅持する。	18:30までの土曜日延長保育実施割合	%	100	100	100	100	100	①A
21	放課後子ども教室事業	放課後の子どもの居場所づくりとして放課後子ども教室を実施する。	実施校数	校	7 <small>※2021年度数値</small>	8	7	7	8	①B

#### 施策2. 子どもが地域とつながり、大人になったときにも地域で活動できるまちをつくる

##### ①地域ぐるみで子どもを育て見守る環境をつくる

番号	創生事業名	事業概要	KPI	単位	基準値 (2019)	実績値 (2020)	実績値 (2021)	実績値 (2022)	目標値 (2025)	進捗
22	共生交流プラザ管理運営事業	市民や地域の多様な主体が交流し、世代や分野を超えてつながる場所として、共生交流プラザの管理運営を行う。	延べ利用者数	人/年	-	-	-	273,854	65,000	①A
23	学校運営協議会推進事業	「学校応援団」として、「地域でどのような子どもたちを育てるのか」、「何を表現していくのか」を目標に、地域と学校が共有し、一体となって子どもたちを育むため、学校運営協議会を設置する。	学校運営協議会の設置数	箇所(累計)	1	1	3	3	11	①B

##### ②地域の特色を活かした教育を充実させる

番号	創生事業名	事業概要	KPI	単位	基準値 (2019)	実績値 (2020)	実績値 (2021)	実績値 (2022)	目標値 (2025)	進捗
24	どうよう塾事業	塾に通っていない中学生への学習支援として土曜学習を開催する。	どうよう塾参加者人数	人/年	81	55	56	66	88	②
25	定住外国人日本語教育推進 プレクラス・プレスクール事業	外国にルーツを持つ子どもに対して、日本語及び生活習慣について習得する機会をつくり、円滑な学校生活への適応を図る。	プレクラス等年間受け入れ人数	人/年	41	38	43	65	60	①A
26	日本語指導推進事業 (2022年度追加)	日本語指導専門員による日本語指導が必要な児童生徒に対し各関係機関とのコーディネートを行い、日本語教育を推進する。(定住外国人日本語教育推進 プレクラス・プレスクール事業の対象者を含む)	日本語指導が必要な児童生徒数のうち日本語指導専門員が対応した児童生徒数	%	60 <small>※2021年度数値</small>	-	60	65	80	①B

#### 施策3. 女性が職場や地域で活躍し続けられる環境をつくる

##### ①職場で女性の活躍の場を増やす

番号	創生事業名	事業概要	KPI	単位	基準値 (2019)	実績値 (2020)	実績値 (2021)	実績値 (2022)	目標値 (2025)	進捗
27	男女共同参画講座	すべての人が社会においても家庭においても輝けるために、女性の社会進出、男性の家庭進出のための講座の開催。	受講者数	人/年	831	440	1,150	910	860	①A

## <2.施策ごとのKPI実績>

### 基本目標4 【暮らしの満足創生プロジェクト】都市機能が充実し、安全・安心で暮らしの満足度の高いまちをつくる

施策1. 市民が安心できる医療や福祉の戦略を多様な主体者が連携して実行されるよう整備する

①多様な主体者が連携して、行動できる環境をつくる

番号	創生事業名	事業概要	KPI	単位	基準値 (2019)	実績値 (2020)	実績値 (2021)	実績値 (2022)	目標値 (2025)	進捗
28	いきいき笑顔ネットワーク事業	高齢者の医療介護に関する情報をICTネットワークを通じて多職種で共有し、支援を行う。	ICTで情報共有できている患者(高齢者)数	人(累計)	727	1,076	1,123	1,146	800	①A
29	おたがいさまセンター「ちゃっと」事業	掃除や買い物等、ちょっとしたことを頼みたい人、助けたい人をマッチングする。	サポーター登録者数	人	266	293	366	390	350	①A
30	ボランティアマッチング事業	おたがいさまセンター「ちゃっと」による、ボランティアをしたい人と受け入れたい人がそれぞれ登録し、マッチングを行う。	マッチング件数	件(累計)	4,786	7,329	10,743	14,788	26,000	①B
31	LGBT理解促進研修事業	全ての市民の人権を尊重し、多様な生き方を互いに認め合い、誰もがこころ豊かに暮らせる街を目指し、LGBT理解促進研修を実施する。	受講者数	人(累計)	1,040	1,778	3,036	4,379	5,700	①B

施策2. 自然を確保しながら生活に不自由のない街をつくる

①都市機能が充実した拠点を形成する

番号	創生事業名	事業概要	KPI	単位	基準値 (2019)	実績値 (2020)	実績値 (2021)	実績値 (2022)	目標値 (2025)	進捗
32	医療・福祉・高齢者等の生活支援拠点整備事業(けやきいきいきプロジェクト事業)	けやきいきいきプロジェクトにより整備した生活支援拠点により高齢者の生活を支援する。	高齢者等の相談件数	人/年	1,144	1,103	1,233	1,128	1,400	②
33	南部公民館機能充実事業	南部公民館の機能を充実させ、前後駅周辺の市民サービスの向上を目指す。	南部公民館の利用者数	人/年	31,007	13,113	34,592	30,832	36,000	②

②安全・安心で、利便性、持続可能性の高い街をつくる

番号	創生事業名	事業概要	KPI	単位	基準値 (2019)	実績値 (2020)	実績値 (2021)	実績値 (2022)	目標値 (2025)	進捗
34	高齢者を中心とした交通不便地域における健康増進・地域経済好循環に向けたオンデマンドライドシェア「チョイソコとよあけ」事業	高齢者等お出かけに不便を感じている住民の生活維持と健康増進を図るため、オンデマンド型乗合タクシー事業のチョイソコとよあけを運行する。	1便当たり乗車人数(年平均)	人/便	1.6	1.7	1.5	1.5	2.1	②
35	コンビニAED設置事業	24時間営業のコンビニエンスストアにAEDを設置する。	24時間営業のコンビニのAED設置率	%	100	100	100	100	100	①A

### <3.計画内に記載はないが、KPIを設定し進捗を管理している創生事業>

番号	創生事業名	事業概要	KPI	単位	基準値 (2019)	実績値 (2020)	実績値 (2021)	実績値 (2022)	目標値 (2025)	進捗
36	中学生の職場体験事業	中学2年生を対象とした市内外事業者での職場体験を実施する。	職場体験実施事業所数(延べ数)	箇所/年	209	-	52	173	256	②
37	市内企業への就職活動支援事業	市内企業への雇用定着を図るため、企業合同説明会を実施する。	企業合同説明会等開催回数	回/年	1	1	3	2	5	①B
38	空き家解体費補助事業	空き家の解体を促進するため、解体費の一部補助を実施する。	補助件数	件/年	1	3	3	3	10	①B
39	古戦場まつり開催事業(観光協会事業)	桶狭間古戦場まつりと同時に開催される名鉄主催の「名鉄ハイキング」と連携し、市内観光スポットをめぐるウォーキングを実施する。	観光関連ウォーキング参加者数	人/年	2,985	-	-	-	3,500	③
40	甲冑製作補助事業(観光協会事業)	桶狭間の戦いを身近に体験していただくため、段ボールを使った甲冑制作教室を開催する。	参加者数	人(累計)	15	43	62	88	180	①B
41	花のふるさと納税事業	豊明花き市場や市内事業者と連携し、ふるさと納税のお礼の品として提供できる花関連の返礼品の開発を行う。	ふるさと納税に対する花関連の返礼数	件/年	94	85	8	7	150	②
42	中京競馬場を利用した観光(古戦場)の開催事業	豊明市で集客力のある中京競馬場を使ってシティセールスを行うため、観光(古戦場)に関する出店を行い「豊明市＝桶狭間の戦いの地」であることを来場者に印象付ける。	観光ブースの出店回数	回/年	1	-	-	-	3	③
43	移住支援事業	東京圏から豊明市へ移住し、就業又は起業した方に移住支援金を支給する。	支援件数	支援件数	0	0	0	0	1	②
44	病後児保育事業	病後回復期の児童を専用施設にて一時保存する。	病後児の預かり登録人数	人	99	66	87	94	150	②
45	産後ケア事業、産後健診事業	産後健診の補助券発行や産後ケアを実施する。	産婦健診助成事業による受診率	%	100	88	85	97	100	②
46	不妊治療への助成事業	一般不妊治療の本人負担額の1/2(上限10万円)に対し助成を行う。	不妊治療助成件数	件/年	63	63	94	18	65	②
47	駅前での子育て世代支援事業	名鉄前後駅周辺の施設内で小規模保育を実施する。	前後駅周辺での小規模保育施設数	箇所	0	0	1	1	1	①A
48	一時預かり事業	家庭において保育を受けることが困難等となった乳幼児について、保育所にて一時預かりを行う。	一時保育の延受人数(1日人数×年間日数)	人	1,402	527	549	610	4,200	②
49	男性も参加できる子育て講座事業	妊娠期子育て期の親向けの教室(マタニティクラス)を、妊婦だけでなくパートナーも参加しやすいよう土日にも開催する。	マタニティクラス参加者のうち男性の占める割合	%	30.7	40.5	45.3	41.7	35.0	①A
50	英語活用能力アップ事業	小学生を対象とした市内でのデイキャンプを実施する。	イングリッシュキャンプ参加人数(小学校)	人	40	-	-	44	40	①A

### <3.計画内に記載はないが、KPIを設定し進捗を管理している創生事業>

番号	創生事業名	事業概要	KPI	単位	基準値 (2019)	実績値 (2020)	実績値 (2021)	実績値 (2022)	目標値 (2025)	進捗
51	英語活用能力アップ事業	中学生を対象とした豊根村での宿泊キャンプを実施する。	イングリッシュキャンプ参加人数 (中学校)	人	17	-	-	18	15	①A
52	地域の特性を生かした講座の開設・充実事業	地域の特性を生かした講座を実施する。	講座開催数	回/年	11	10	12	16	16	①A
53	女性の復職支援プログラム事業	潜在保育士の復帰支援及び子育て支援員の養成研修を実施する。	プログラムを利用して復職した人の数	人(累計)	1	0	0	0	5	②
54	日本語ボランティア養成事業	日本語ボランティアの養成及び資質向上のため、基礎知識から授業方法などについての講義を実施する。	講座の参加人数	人(累計)	20 ※2020 数値	20	33	43	100	①B
55	地域公共交通の利便性向上事業	地域公共交通網形成計画の策定及びコミュニティバスの路線再編等により、利便性の向上を目指す。	コミュニティバス利用者数	万人/年	16.7	12.5	13.5	14.8	22.2	②
56	NPO支援事業	市民提案型まちづくり事業により、市民活動団体の自立を支援する。	年間支援件数	件/年	10	11	9	9	12	②
57	再生可能エネルギー推進事業	新エネルギーシフトを实践する市民に対して、自動車給充電システム(V2H)設置費用の補助を実施する。	V2H導入補助件数	件(累計)	-	-	-	4	60	①B

## 第 2 期総合戦略主な創生事業 2022 年度実績

基本目標1 しごと活力創生プロジェクト  
生産性が高く、働きがいを感じる企業が多いまちをつくる

### No.6 工業団地整備検討事業

市内企業の流出を防止するとともに市外企業の誘致を図り、市内に雇用の場を創出するため、第3次豊明市都市計画マスタープランにおいて産業ゾーンに位置付けられており、かつ、広域的な交通アクセスに優れた柿ノ木地区で工業団地の整備を行う。

本事業は愛知県企業庁が事業主体として整備し、本市は事業が円滑に推進するように積極的な事業協力をを行う。

#### <柿ノ木工業団地>

施行面積 16.6ha(分譲面積 約12.1ha)  
事業期間 2021(令和3)年度から2024(令和6)年度まで(予定)  
業 種 製造業  
アクセス 伊勢湾岸自動車道 豊明ICから約5km  
伊勢湾岸自動車道 刈谷スマートICから約3km

#### ○取組実績

2022年(令和4)年度は、愛知県企業庁が本格的に工事着手するとともに、分譲地の申込みを開始し、内定企業を決定した。本市においては、開発区域内外の農業用水間の付替及び移設を行い、愛知県企業庁と連携しながら計画通り事業の進捗を図ることができた。

#### ○今年度及び翌年度以降の展開

2023(令和5)年度は、愛知県企業庁が引き続き造成工事を実施するとともに、内定企業と正式契約を締結する。本市においては、開発に伴い必要となる都市計画道路名古屋岡崎線の道路工事について愛知県企業庁に対する負担金で対応する。

2024(令和6)年度は、造成工事の完了を予定している。

### NO.9 ユニバーサル就労推進事業

働く意思を持ちながら働くことのできないひきこもり等の状況にある人や新型コロナウイルス感染症拡大により経済的な減収等の影響を受けている等の市民に対し、誰もが働くことのできる多様な環境整備を行うことによって、不就労による困窮や社会的孤立を防ぐとともに、対象者に合わせた自立を支援する。また、通常の就労活動や就労になじみにくい方々を、特性に応じて包括的に就労支援するとともに、地域開拓を行う。

#### ○取組実績

年間相談受付件数 延べ608件  
就職者数 8名  
退職者数 1名  
・実施初年度であり、関係機関や協力事業所との関係構築に努めた。  
・想定以上の方が就労に対して困っており、課題を抱えていた。  
・制度の狭間にいる方の支援が必要と考えられる。

#### ○今年度及び翌年度以降の展開

・研修会及びセミナーの開催  
・協力事業者数の拡大、関係構築  
・関係機関との連携強化  
・個別対応の強化

## 第2期総合戦略主な創生事業 2022年度実績

基本目標2 ひとが集うまち創生プロジェクト  
誰もが訪れたい、住みたいと思うような、ひとが集う魅力あふれるまちをつくる

### No.11, 12 住居系市街地の整備促進事業

市外への人口流出の抑制並びに市外からの転入促進を図るため、第3次豊明市都市計画マスタープランにおいて居住ゾーンに位置付けられている寺池地区及び間米南部地区の2地区で住居系の新市街地整備を行う。

両地区ともに組合施行による土地区画整理事業を行い、本市は事業が円滑に推進するように組合を指導・監督するとともに、豊明市土地区画整理事業補助金交付要綱に基づき組合へ補助金を交付する。

#### <寺池地区>

施行者 豊明寺池土地区画整理組合

位置 市役所より北東へ約1km

施行面積 5.93ha

想定戸数 約220戸(想定人口 約484人)

事業年度 2019(令和元)年度～2025(令和7)年度(2019(令和元年)11月26日 組合設立認可)

事業費 1,976,000千円

#### <間米南部地区>

施行者 (仮称)豊明間米南部土地区画整理組合【業務代行方式】

位置 名古屋鉄道名古屋本線前後駅より北東へ約1km

施行面積 約19.27ha

想定戸数 約570戸(想定人口 約1,288人)

事業年度 2022(令和4)年度から2030(令和12)年度まで

事業費 8,330,000千円

業務代行者 戸田建設株式会社 名古屋支店

### ○取組実績

#### <寺池地区>

2022(令和4)年度は、取組が本格的に造成工事を実施するとともに、事業計画変更(第1回)及び保留地予定地の一括売却を実施し、保留地買受事業者としてトヨタホーム株式会社を内定した。本市においては、事業の進捗に合わせて用途地域や地区計画等の都市計画決定を行った。

#### <間米南部地区>

2022(令和4)年度は、事業計画(案)と定款(案)に関する地権者全体説明会を開催するとともに、組合設立認可に向けた取組を実施し、2023(令和5)年3月に組合が設立した。また、同月に第1回総会を開催し、本格的に事業着手するに至った。

### ○今年度及び翌年度以降の展開

#### <寺池地区>

2023(令和5)年度ですべての工事を完了し、2024(令和6)年度以降に確定測量及び換地処分に向けた手続きを行い、2025(令和7)年度中の事業完了を予定している。

#### <間米南部地区>

2023(令和5)年度は、仮換地指定を行うとともに、一部において造成工事に着手する予定である。また、本地区は、都市構造再編集中支援事業における基幹事業に位置付けているため、2023(令和5)年度から3年間は国庫補助金を積極的に活用していく。2024(令和6)年度以降は、本格的に造成工事に着手し、2030(令和12)年度の事業完了を予定している。

## 第2期総合戦略主な創生事業 2022 年度実績

### No.15 桶狭間関連商品の開発事業

「桶狭間の戦い」にちなんだ商品開発を進めるとともに、豊明市を「桶狭間の戦い」の地としてPRする。

#### ○取組実績

コロナ禍、古戦場まつりは中止となったが、市外におけるイベントなどが開催された。

2023(令和5)年1月から放送開始のNHK大河ドラマ「どうする家康」にちなみ、限定商品の開発を行った。

通常の御城印以外に、限定の御城印を販売。沓掛城で今川義元からの命令を受けて、大高城への兵糧入れを成功させた松平元康(後の徳川家康)は、今川義元から頂いた金色の鎧を着用していた。この2つの点を意識して、限定の御城印は、背景色を金色とし、今川家紋と徳川家紋の双方を入れ、更に桜の名所である沓掛城址公園を象徴するように、桜を金ラメで彩を加えたその結果、御城印に興味のない方からも、豪華さと綺麗さから、10月8日からイベント及び窓口で販売を開始したところ、約半年間で593,500円の売上となった。

また、去年は、「武将印」(織田信長・今川義元・松平元康)の試作品をグッズ購入者におまけとしてつけていたものを、販売用にデザイン変更し、御城印と同じく10月8日からイベントのみで販売開始したところ、約半年間で189,000円の売上となった。

他に、Tシャツを作成販売、新しいノベルティグッズとして、「桶狭間古戦場伝説地」と「戦人塚」「沓掛城址公園」のポストカードをセットにして、グッズの購入者等に無料でプレゼントし、「桶狭間の戦いの地」としての豊明市のPRをすることができた。

桶狭間関連商品の売上は、過去最高の1,074,900円となった。

#### ○今年度及び翌年度以降の展開

NHK大河ドラマ「どうする家康」のゆかりの地として、愛知県大河ドラマ「どうする家康」観光推進協議会の一員として、無料出展のイベントに積極的に参加し、「桶狭間の戦い」の地として全国区にPRを行う。

豊明市をよりPRするため、お土産として持ち帰る事ができる魅力ある桶狭間関連商品の開発を進めていく。

現在の限定「御城印」は、大河ドラマの終わりにより終了となるため、新たな商品の開発として、日常的に使われるタオルに着目し「桶狭間の戦い」の名を織り込んだ、武将タオルセット(織田信長・今川義元・松平元康)の作成を検討する。



御城印(沓掛城址)



武将印3枚セット(織田信長・松平元康・今川義元)



「桶狭間の戦い」Tシャツ



ポストカード  
(桶狭間古戦場伝説地)



ポストカード  
(沓掛城址公園)



ポストカード  
(戦人塚)

## 第2期総合戦略主な創生事業 2022 年度実績

### No.16 花マルシェ事業

「とよあけ花マルシェ」は、市全体を「花の市場(マルシェ)」として、市内の店舗や団体が集まり、花をモチーフとした商品開発や、イベントを通して花に親しむ暮らしの提案を行うことで、「花」でまち全体を盛り上げる事業である。

#### ○取組実績

桜の小道散策ツアーをはじめ、珍種かきつばたまつり、親子花育セミナー、とよあけ花マルシェ、香りのクリスマスリース講習会、冬のコンテナガーデン(門松の寄せ植え)講習会、フラワーバレンタイン、百花百色つばきまつりを実施し、事業のPRを行った。イベント来場者の総数は、2021(令和3)年度は1,694人であったが、2022(令和4)年度は1,683人と横ばいとなった。

市内外のイベントへの出展では、共生交流プラザ「カラット」で開催された環境フェスタ、デンパークで開催されたフラワーフェスティバル(安城市)、久屋大通公園で開催されたトラベルランド(名古屋市)、クイーンズスクエア横浜で開催されたディスカバー愛知フェア(神奈川県)、モリコロパークで開催されたあいち市町村フェア(長久手市)等に出展し、事業のPRを行った。

花マルシェ自体の運営費の収入を得るため、出展時の商品の売上額に応じて手数料を納める仕組みを2020(令和2)年度より導入し、2022(令和4)年度は260,844円の収入があった。

事業のPRをするために、広報やHPの他、SNSによる情報発信についても取り組み、Instagramによる投稿を継続して行った結果、2021(令和3)年度末時点で788人であったフォロワー数は、2022(令和4)年度末時点で905人に増加した。

#### ○今年度及び翌年度以降の展開

市民主体で事業の推進が図れるように、今後も新規会員を募り、継続して事業の推進力となるリーダーの育成することにより、運営体制の強化を図る。

また、とよあけ花マルシェブランドの定着を図るため、参加店舗の新商品開発を促し、広くPRすることで、花マルシェ商品の消費拡大により地域経済の活性化を図っていくと同時に、イベントなどを通して継続的に花のある豊かな暮らしの提案を図り、花文化を醸成していく。



かきつばたまつり



星丘フルールマルシェ



花マルシェロゴマーク

## 第2期総合戦略主な創生事業 2022年度実績

基本目標3 子どもの学びと育ち創生プロジェクト  
教育環境を整え、子どもを安心して産み育てられるまちをつくる

### No.22 共生交流プラザ管理運営事業

市民や地域の多様な主体が、世代や分野を超えてつながり、市民一人ひとりの暮らしと生きがいを地域とともに作っていく地域共生社会の実現を目指す。

#### ○今年度及び翌年度以降の展開

施設開所に係る準備(物品等の購入・移設等)、貸館業務、こどもあそび場やラーニングスペース等のフリースペース運営、及び施設環境の改良整備(こどもあそび場遊具、施設内案内表示等)を実施。

- ・開館日数 312日(2022(令和4)年5月6日オープン)
- ・来館者数 延べ 273,854人
- ・貸館利用件数 7,696件

#### ○今年度及び翌年度以降の展開

- ・施設の改修による利便性の向上を目指す
- ・利用者の声に対して柔軟に対応する管理体制を構築し、より一層のにぎわい創出に取り組む
- ・誰もが気軽に立ち寄れることで目的地とされる施設となり、施設で出会った者同士が新たなコミュニティを形成できる施設を目指す。



こどもあそび場



ラーニングスペース



案内表示



## 第2期総合戦略主な創生事業 2022年度実績

### No.24 どうよう塾事業

「とよあけ どうよう塾」として、勉強する意欲はあるが塾(学習塾や英会話)に通っていない生徒を対象に、土曜日(月に2回程度)に補充学習を実施し、基礎的な学力向上を図ることを目的とする。

#### ○取組実績

参加人数 66人 (内訳 中学1年生43人、中学2年生14人、中学3年生9人)

2022(令和4)年度は23回実施した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため予定どおり開催できない状況が続いていたが、2022(令和4)年度は予定どおり実施することができた。

参加した生徒たちは、毎時間真剣に課題に取り組んでいた。また、個別に指導員や学生ボランティアに質問する姿もよくみられた。

#### ○今年度及び翌年度以降の展開

令和5年度も、勉強する意欲はあるが塾(学習塾や英会話)に通っていない生徒を対象に、土曜日(月に2回程度)に補充学習を実施し、基礎的な学力向上を図り、予定どおり実施する。

指導員の確保に苦慮しており、継続的な組織の運営体制について研究していく。

### No.25 定住外国人日本語教育推進プレクラス・プレスクール事業

豊明市立小中学校に在籍する児童生徒のうち日本語初期指導が必要な児童生徒と小学校入学前の園児や未就園児に対して、日本語及び生活習慣について修得の機会をつくり、円滑な学校生活への適応を図ることを目的とする。

#### ○取組実績

プレクラス事業受入人数 35人 プレスクール事業受入人数 30人  
日本語がわからないことによる不就学等の軽減につなげることができた。

#### ○今年度及び翌年度以降の展開

日本語教育推進事業として、集住地区以外からの通級、学年相当の教科学習につなげるための指導、日本語初期指導だけでなく特別な支援が必要な児童生徒への支援などの課題解決を図る。

また、2021(令和3)年度より雇用した日本語指導専門員により、上記課題の解決にあたりとともに、プレクラス・プレスクール事業で受け入れできなかった児童生徒に対して日本語及び生活習慣について習得を推進する。そのためにも、本年度より日本語指導専門員補助員を配置し、一層の体制強化を図る。

### No.26 日本語指導推進事業

日本語指導専門員による日本語指導が必要な児童生徒に対し各関係機関とのコーディネートを行い、日本語教育を推進する。

#### ○取組実績(日本語教育が必要な児童生徒数(2022(令和4)年5月1日現在)180名)

日本語教育が必要な児童生徒数(2021(令和3)年5月1日現在) …171名

日本語指導専門員が指導に関わった児童生徒数のうち特別の教育課程で指導を受けた児童生徒数 …111人

※2022(令和4)年度の県の補助の申請に際して、2021(令和3)年5月1日現在の児童生徒数を報告しているため、実績値は111/171にて計算。

初期指導が終了した児童生徒への支援、二村台小学校以外に在籍する日本語指導を必要とする児童生徒への支援が課題である。

#### ○今年度及び翌年度以降の展開

二村台小学校や豊明中学校の日本語指導担当の先生や日本語指導を必要とする児童生徒が在籍する担任の先生や学校に日本語指導に関する助言を行った。

プレクラス・プレスクール事業についての活動内容や活動時の様子を児童生徒が在籍する学校の教員に伝達した。

外国にルーツをもつ児童生徒の保護者を対象に進路説明会を実施した。

## 第2期総合戦略主な創生事業 2022年度実績

基本目標4 暮らしの満足創生プロジェクト  
都市機能が充実し、安全・安心で暮らしの満足度の高いまちをつくる

### No.31 LGBT理解促進研修事業

「第5次豊明市総合計画」のめざすまちの姿の中施策の重点事業としてLGBT事業を行うもので、特に、意識啓発、情報提供などLGBTに対する理解促進のため開催するものである。

#### ○取組実績

LGBT研修 年4回実施 合計 1,343 名

内訳：新規採用職員研修(2022(令和4)年5月19日):25名

星城高等学校研修(2022(令和4)年6月2日):465名

杏掛中学校研修(2022(令和4)年9月16日):583名

豊明高等学校研修(2022(令和4)年12月5日):270名

#### ○今年度及び翌年度以降の展開

新規採用職員研修(2023(令和5)年5月19日)

星城高等学校研修(2023(令和5)年5月31日)

豊明中学校研修(2023(令和5)年11月10日)

豊明高等学校研修(2023(令和5)年12月4日)

・翌年度以降も同様、中学校については市内3校を年度毎に回る。(次年度は栄中学校)

### No.34 「チョイソコとよあけ」事業

交通不便地域の移動手段と主に高齢者の健康増進につながる外出促進を図るため、外出先のコトづくりと移動手段をセットにした、オンデマンド型乗合交通事業を実施。エリアスポンサー協賛型のビジネスモデルとして、企業等からの協賛により運営費用の一部を支えていただいている。

オンデマンドライドシェアのシステム(車両の位置から予約乗降場所を最短かつ合理的にまわるルートと乗降場所への到着予想時間を割り出し、車両に搭載したタブレットにデータ転送するシステム)とその管理及びオペレーターを株式会社アイシンが運営し運行事業者は、ジャンボタクシー車両(市車両を貸与)に搭載したタブレットのナビゲーションに従い、予約した住民を乗り合わせて目的地に送迎する。

乗降場所は、生活に身近なゴミステーションなど高齢者等の移動の負担にならない地点にある住宅地停留所や、協賛企業(病院、薬局、スーパー、飲食店、金融機関など)の事業者停留所、駅・市役所などの公共施設停留所、墓地・公園停留所など約120か所の停留所で乗降利用することができる。

#### ○取組実績

新型コロナウイルス感染拡大の影響で減っていた利用者が回復してきており、過去最も利用が多かった2019(令和元)年度を僅かではあるが上回る10,033人の利用があった。(2021(令和3)年度9,429人、2020(令和2)年度8,731人、2019(令和元)年度10,013人)

また、2023(令和5)年度からの運行事業者選定を公募型プロポーザル方式にて審査を行い、新しい運行事業者の選定を行った。

福祉施策としての面で見ると、大規模な外出促進イベントとして「チョイソコまつり in カラット」を11月のとよあけ秋まつりに併せて実施をし、多くの来館者に参加をいただいた。その他にも定期的な外出促進イベントを実施することで、特に高齢者の方の外出の機会を創出した。

## 第2期総合戦略主な創生事業 2022 年度実績

### ○今年度及び翌年度以降の展開

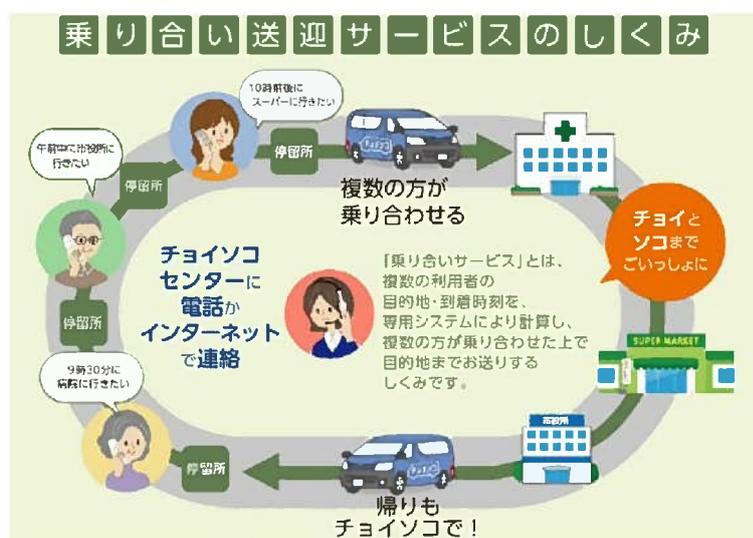
2023年度から運行事業者が変更されたため、これまで以上の評価を利用者から得られるように密な連携を取り合っていく。

また、今後の展開としては、市負担金軽減及び利用者数増加に向けた取組み、外出促進イベントの定期開催、DXの推進を図っていききたい。

負担金軽減の取組みについては、一層のスポンサー企業の獲得及び広告収入等の検討、チョイソコ事業導入自治体の増加による費用負担の軽減等を進めていく。

利用者数増加に向けた取組みについては、外出促進イベントの実施や予約方法の検討等により乗合率を向上させ利用者数の増加を図る。外出促進イベントの実施については、月1回程度の開催を目指していく。

DXの推進については、ライドシェアシステムの運用に加えて、民間企業等との連携によりデータ活用等を行い、市民のニーズに対応した事業を検討していききたい。



## 企業版ふるさと納税の実績及び重点事業について

第2期豊明市まち・ひと・しごと創生総合戦略における地方創生事業について、企業版ふるさと納税を受けることが可能となる地域再生計画「豊明市まち・ひと・しごと創生推進計画」を作成し、2020(令和2)年11月に内閣府より認定を受けました。

豊明市は、本制度を活用して様々な企業から積極的に寄附を募り、本計画に基づく地方創生プロジェクトに共感いただいた企業から、2022(令和4)年度末までに多くの寄附をいただきました。

### ●概要

企業版ふるさと納税は、企業が寄附した金額の最大9割軽減を活用しながら、地方創生を応援でき、社会貢献や企業のPRにもつながる寄附制度です。



損金算入による軽減効果 国税+地方税	法人住民税+法人税控除	法人事業税控除	企業負担
約3割	4割	2割	約1割

例)1,000万円の寄附で最大900万の軽減効果があり、企業負担は100万円(1割)に圧縮されます。

### ●寄附実績

年度	寄附法人数	寄付金額	寄附を受けた創生プロジェクト
2021 (R3)	4社 (うち1社社名非公開)	46,100千円 (うち3社金額非公表)	子どもの学びと育ち創生プロジェクト ■共生交流プラザ「カラット」整備事業
2022 (R4)	1社	非公表	子どもの学びと育ち創生プロジェクト ■共生交流プラザ「カラット」管理運営事業



株式会社スギ薬局様



コーユーレンティア株式会社様(R3,R4)



### ●2023(令和5)年度以降の寄附重点募集事業

- みんなの「いいな」をかなえる公園へ 集い・憩いの場の形成『三崎水辺公園』改修事業
- 共生交流プラザ(愛称:カラット)運営事業



三崎水辺公園(改修完成予想図)



共生交流プラザ「カラット」



豊明市企業版ふるさと納税(市HP)

## ■デジタル田園都市国家構想を踏まえた豊明市人口ビジョン・総合戦略について

2022(R4)年12月に国が「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を策定したことを踏まえ、本市においても現総合戦略においてデジタル実装を推進できるよう見直しを行います。見直しの時期については、新たな総合計画及び総合戦略の策定が2026(R8)年度となっているため、2023(R5)年度～2025(R7)年度については大幅な見直しは行わず国・県の動向を踏まえて必要な改訂を実施し、2025(R7)年度中に施策の方向性やKPIの見直しを含めた新たな総合戦略(2026(R8).4～)を策定します。

### ●基本的な考え方

#### 人口ビジョン

- ・新たな総合計画の策定の際に人口の基本推計の見直しを実施するため、その結果に応じた人口ビジョンの見直しを実施
- ・県の新たな総合戦略が人口問題対策プランとして位置づけられることを踏まえ、県総合戦略と連動ができるよう必要な見直しを実施

#### 豊明市総合戦略

- ・現状の4つの基本目標及び2つの横断的目標を維持し、人口減少に歯止めをかけつつ「誰ひとり取り残さない、誰もが普通に暮らせる幸せを実感できるまち」の実現に取り組む。また、必要に応じたデジタル実装を通じて、地域の社会課題の解決と魅力の向上を図っていく。

### ●想定スケジュール

